

皆様、この度在ナミビア共和国駐在日本国大使として着任した麻妻信一です。

1月18日に当地ウインドフックに着任後、31日にはムブンバ大統領に信任状を捧呈することができました。速やかに大使としての活動の開始に向けてのナミビア政府のご厚意に感謝します。

ナミビアは独立後35年という若い国です。日本はナミビア独立直後に外交関係を結び、日本大使館は2015年に開設されました。当時私は隣国の南アフリカに勤務しており、大使館開設のため何度も当地を訪れナミビア政府関係者と折衝した経緯があり、今回大使として赴任することができたことは、両国関係の進展に向けて井戸を掘ったものの一人として感慨深いものがあります。

日本とナミビアは地理的に距離があり、ナミビアが新しい国ということもあって、当地ナミビアにおいても、また日本においてもお互いの国の情報は必ずしも十分に行き渡っているという状況にはありませんでした。一方で、当地において日本の武道や漫画、アニメなどに親しんでいる方々は多く、また日本でも近年素晴らしい自然の景観や豊富な天然資源を有する国として徐々にナミビアという国が認知されるようになってきています。政治、産業、技術、文化など幅広い分野で二国間関係を更に発展させるべく、尽力していきたいと考えております。これまで特に日本は教育、インフラ等の分野でナミビアを支援してきましたが、更に今後、日本企業の更なる進出も期待しつつ、より幅広い分野での協力の進展を図っていききたいと思います。

本2025年には横浜においてアフリカ開発会議TICAD9が開催されます。この機会を通じてナミビア、更にアフリカと日本との協力関係が一層緊密となる契機となることを期待します。

皆様の引き続きのご支援、ご協力をよろしくお願いいたします。

令和7年2月3日

麻妻信一